

# 温故知新—地形を読み、生き立ちをさぐる「地形と環境」編

講座  
18

【定員】50名 【受講料】 2年会員14,030円 1年会員15,710円 聴講生20,730円 (野外学習安全費用650円を含みます。)

『川崎学』自然 I (川崎学)

【時間】講義は10時30分～12時00分、野外学習は10時00分～15時00分予定

10/7(月)は12時00分散散予定、10/28(月)と12/2(月)は8時00分～18時00分予定(計12回)

概要 地形を読む。あるいは土地利用や自然景観から地形を読み、生き立ちを探る。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/30(月)	川崎市 生涯学習プラザ	多摩川低地の沖積層—多摩川低地の生き立ち—	多摩川流域自然史研究会代表 増渕 和夫
2	10/ 7(月)	ママ下湧水公園 (東京の名湧水57選)ほか	青柳崖線と湧水に残った緑	多摩川流域自然史研究会 支倉 千賀子
3	10/21(月)	川崎市 生涯学習プラザ	武蔵野台地の南縁、ハケの段丘面による緑地の残存形態の違い	
4,5	10/28(月)	富士山 「金葉(こんよう)のお中道巡り」	富士山を知る2「大沢崩れ、富士噴火と神奈川、地理院地図の防災への活用法(バス車中講座)、富士山信仰、森林限界付近の自然、側火口列、富士山に降った雪や雨の行方(野外講座)」(バス利用)	NORTH FOOT TREK GUIDES 代表 池川 利雄 多摩川流域自然史研究会代表 増渕 和夫
6	11/18(月)	川崎市 生涯学習プラザ	多摩川低地の災害と微地形、微地形の生かし方、二ヶ領用水と六郷用水	多摩川流域自然史研究会代表 増渕 和夫
7,8	11/25(月)	川崎河岸駅跡、 旧南武線貨物線跡ほか	多摩川低地・氾濫平野を歩く—明治43年洪水流を辿って— 女躰大神、旧蛇行河道、鶴沼跡、東海道砂州	
9,10	12/ 2(月)	箱根外輪山南部 (真鶴、湯河原)	箱根火山南部の地形・地質 箱根外輪山南部の史跡・景勝地と地形地質関係を探る(バス利用)	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博
11	1/20(月)	川崎市 生涯学習プラザ	サンゴの海が造る地形(沖縄を舞台にサンゴ礁の海の形成、関東地方の化石サンゴと現在の東京湾のサンゴの増加について)	多摩川流域自然史研究会 勝越 清紀
12	1/27(月)		(縄文と現代をつなぐ)多摩丘陵	多摩川流域自然史研究会代表 増渕 和夫

連絡  
事項

※自然 I (川崎学) 講座と自然 II (川崎学) 講座の両方が抽選となった場合、できるだけ多くの方に受講いただくために、併願して両方当選した方はどちらか一方の受講となるよう調整いたします。※9/30(月)10時00分より30分ほどオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施します。※第4,5回10/28(月)、第9,10回12/2(月)はバス借上げ費用等で別途9,000円～12,000円程かかる予定です。バスの手配は、富士急トラベルにお願いしています。野外学習延期時の予備日は12/9(月)、12/16(月)予定。※野外学習で現在地の高度や高低差を確認するため地理院地図を使う場面がある予定です。スマートフォンをお持ちの方は、ChromeやSafari等のブラウザなどでウェブ地図「地理院地図」をすぐに表示できるようご準備ください。いずれも位置情報をONにして使用します。